

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	2単位	必修
担当教員			
陣内敦 川原ゆかり 座間味愛理 藤野正和			

講義概要	ゼミナール形式で研究を進めていく。1年次末におこなった研究経過発表会においてインターンシップ圖を中心とした幼稚園や保育園関係者と学内の教員からの助言指導を生かしながら、2年次の研究へとつないでいく。特に研究データの収集や研究保育の実施およびこの分析と考察を進めながら、研究内容に深さを求めている。
授業計画	<p>1 オリエンテーション 2年次の研究の進め方について 学位申請の流れについて 学習課題 予習：1年次の研究内容について振り返る 復習：研究の進め方と学位申請の方法について十分に理解する</p> <p>2 研究① 研究の動機や目的の確認 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>3 研究② 研究の方法の確認 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>4 研究③ 研究調査や研究保育の計画 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>5 研究④ 研究データの収集や研究保育の実践 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>6 研究⑤ 研究データの収集や研究保育の実践 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>7 研究⑥ 研究データの収集や研究保育の実践 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>8 研究⑦ 研究データの収集や研究保育の実践 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>9 研究⑧ 研究データの収集や研究保育の実践 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>10 研究⑨ 研究データや研究保育の分析 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>11 研究⑩ 研究データや研究保育の分析 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>12 研究⑪ 研究データや研究保育の考察 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>13 研究⑫ 研究データや研究保育の考察 学習課題 予習：これまでの研究課題の成果をまとめ、担当教員への報告準備をおこなう 復習：指導教員の指示する次の研究課題について学習を進める</p> <p>14 研究⑬ 学期末の研究成果のまとめ 学習課題 予習：自身の研究の成果について振り返る 復習：研究の補正について考える</p> <p>15 学位申請手続き 単位修得状況等申告書の作成 学習課題 予習：学科の単位修得科目及び専攻科の単位修得科目（見込みを含む）を整理する 復習：学位授与申請書作成の準備をおこなう</p>

授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①自らの保育観および保育者観を確立し、学問的に検証することができる ②正しい文法によって文章を構成することができる ③自らの研究内容を論理的に文章構成する力を身に着けている ④問題や課題について適切な方法で調査・分析する方法を習得し、研究内容を確認することができる ⑤問題の仮説に対して適切な方法で実証する方法を習得している
教科書・参考書	研究テーマごとに、必要な参考資料を提示。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業時間前後に教室で質問を受け付ける。任意に研究室を訪ね質問することも可能である。
備考・メッセージ	